

# 番組審議会

## 第679回

2024年2月19日

### ■ 審議会の構成

委員総数	10名
委員長	音 好 宏
副委員長	江 澤 佐知子
委員	尾 縣 貢 萱野稔人
	喜田村 洋一 佐藤智恵
	洞 口 依子 長嶋 有
	水無田 気流 目加田 説子

TBSテレビ	佐々木 社長
	龍 宝 取締役
	井 田 取締役
	三 城 コンテンツ戦略局長
	米 田 報道局長
	黒 岩 報道番組2部長
	亀卦川 制作プロデューサー
	中 田 編成考査局長
	菊 カスタマーサクセス部長
	市 川 番組審議会事務局長

### ■ 議事概要

#### 1. 審議事項

(1) 「news 23」

1月24日(水) 23:00～23:56放送分

(2) その他

#### 3. 事務局報告事項

(1) 視聴者からの声について

(2) 次回審議会の議題及び日程について

【委員の主な意見】（「news 23」について）

- 昨年のリニューアル以降、スタジオのセットも含めて視聴者が親しみやすくリラックスして見られるという方向性はとても良いと思った。
- 小川さん、藤森さんは見ていて安心できる反面、もう少し現場に出て行って意見も表明してほしい。
- 今の時代に合った新しいニュース番組のあり方を模索している姿勢が「報道のTBS」と言われる良質な点であり、全体を通じて強く感じられ高く評価できる。
- 全体的に非常に流れが良いが、かつての先達のキャスターが立ち上げてきた骨太な報道の看板を若手にバトンタッチしてやや薄さを感じた。
- 新しい視聴者を獲得しようと様々な試みにチャレンジしている印象を受け、他局のニュースと差別化しようとしている点が非常によく伝わってきた。
- 匿名審理という題材について、ここまで掘り下げようという番組はなかなかないのではないか。試みとしては非常にチャレンジングで評価できる。マスコミは公平、中立な報道をどこまでできるか試されるテーマだったのでは。
- 一日の終わりのニュースを統括してどんな日だったかを確認するにはちょっと1時間では物足りないと思った。
- 「news 23」ジャーナリストをもっと活用して現場のリポートにとどまらず、取材しながら視点をもう少し打ち出すような工夫があってもいいのではないか。

□今までになかった新しい事象、問題に対して、社会全体が考えていかなければならないことを投げかけるのはテレビ局としての非常に重要な使命であると思う。

TBSでは番組審議会委員のご意見を真摯に受け止め、今後の番組内容の向上に活かしていく所存です。(TBSテレビ番組審議会事務局)